

物性物理学の視点からの 二次電池研究

2012年10月22日(月)10:00-18:00

筑波大学・大学会館・国際会議室

Opening

守友 浩(筑波大学際物質セ)

趣旨説明

田中一宜(JST研究開発戦略セ)

物性物理学の研究者にのぞむ

本間穂高(文科省研究振興局)

挨拶

第一部 計算科学

大野隆央(NIMS)

二次電池研究における計算・実験の連携—
GREENでの活動—

世古 敦人(京大)

クラスター展開法に基づいた第一原理熱力学計
算

岡田 晋(筑波大計算セ)

複合構造を有するグラフェンの電子物性

有田亮太郎(東大)

ab initio downfoldingの方法:電極の問題への適
用可能性

企画

守友 浩(筑波大学際物質セ)

白石賢二(筑波大計算科学セ)

雨宮健太(KEK物構研)

問い合わせ先

mortiomom@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

主催:筑波大学・学際物質セ

共催:計算科学研究セ/KEK大学等連携支援事業/プレ戦略イニシャティブ

後援:つくばイノベーションアリーナナノテクノロジー拠点運営最高会議

第二部 材料科学

駒場慎一(理科大)

ナトリウムイオン電池の材料科学

守友 浩(筑波大学際物質セ)

電子相図/物性制御という視点での電池材料研
究

本間 格(東北大多元研)

物性科学に眠る先端二次電池エキゾチック物質
の宝庫

澤 彰仁(AIST)

強相関ヘテロ接合の界面特性

第三部 先端計測

井手本康(理科大)

量子ビームを駆使した二次電池の特性発現機
構の解明

雨宮健太(KEK)

放射光を用いた構造・電子状態の観察・X線吸
収分光法を中心に

高田昌樹(理研)西堀英治(理
研放射光科学総合研究セ)

材料研究と放射光構造科学

Closing

福山秀敏(東京理科大学)

物質と材料をつなぐ物性物理学